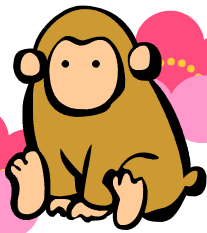


下田小だより

平成28年 1月 8日 号
文責 久留米市立下田小学校
校長 大久保美加



明けましておめでとうございます 「感謝」と「成長」を実感する3学期に！

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。2016年（平成28年）、下田小学校は創立137年で、新たな歴史の1ページを刻んでいきます。保護者・地域の皆様、今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

お正月から暖かく過ごしやすい日が続きましたが、小寒6日ごろから少し寒くなり、風邪や体調不良を心配しました。けれども、本日全員揃って3学期の始業式を迎えることができ、大変うれしく思いました。3学期は、52日（6年生は49日）と一番短い学期です。しかし、今の学年のまとめや次の学年に向けての準備、そして何より6年生の卒業という大事な節目の学期です。修了式には、一人一人が「自分の成長」を実感し、次への希望を大きく膨らませることができるように、1日1日を大切に、新年度へつなげていきたいと考えています。

1月の「給食記念日」「地震避難訓練」、2月の「新入生入学体験」「最後の授業参観」、3月の「6年生を送る会」「卒業式」などを通して、感謝する心、命の尊さ、校風をつくっていくという自覚、誰かのためにがんばる喜びなどを育てていきます。また、今の学年で身に付けなければならない学習内容は、授業や放課後学習、宿題などで繰り返し徹底して取り組んでいきます。

特に6年生には、「自信を持って」中学校生活を送ることができるように、自分で学ぶ力、人とつながる力、失敗や困難にくじけない強さ、自分から行動する力などをのばして卒業してほしいと願っています。3学期も全職員一丸となり、目標達成に向かってがんばっていきます。どうぞ、ご協力、ご支援宜しくお願いします。

～始業式のーコマ～



新学期、初掃除



3学期がんばることの発表



地域の方々から届いた年賀状

がんばりの発表から

始業式や終業式にみんなの前で「がんばりの発表」をしています。今日は11名が自分のめあてを発表しました。その一部を紹介します。

- 自分から、もっと大きな声で挨拶をしていくこと
- 2学期以上に、もっと字を丁寧に書くこと
- 二重跳びを2回以上できるようになること
- 先生の話をよく聴いて、難しい勉強をがんばること
- 漢字をパーフェクトに覚えること
- もっとたし算とひき算がすらすらとできるようになること
- 自分から大きな声で地域の人達にも挨拶をしていくこと
- 漢字を丁寧に確実に書き、運動をがんばって体力をつけ、中学校に向け、充実した3学期にすること
- 今まで支えてもらった人達に、感謝を伝えていくこと
- できないと思っても、諦めないこと
- りっぱな中学生になれるように、今の勉強をしっかりとがんばること

私が、3学期にがんばってほしいと思っていることが、全部入っていました。一人一人のがんばりをしっかり見届けていきます。

